

体外衝撃波碎石術（ESWL） クリニカルパス 患者さん用

稲城市立病院

月 日	月 日			月 日
	入院日	破砕前	破砕後	退院日
達成目標	- 入院生活や手術について理解でき、不安や心配が軽減される - 手術の準備が整っている	不安なく手術を受けることができる	- 苦痛時、速やかに対応を受けることができ苦痛が緩和される - 排尿がスムーズに行える - せん妄症状を起こさない - 転倒なく歩行することができる - 退院に向け不安なく過ごすことができる - 退院後の生活について理解できる	- 退院後の生活が理解できている - 退院後の生活に不安がない
治療 処置	- 入院オリエンテーション - 身長・体重測定、検温 - 手術についてのオリエンテーション - 必要物品・同意書の確認 （バスタオル、濡れても良い下着、カルクキャッチ） ＊カルクキャッチは売店で販売しています - 畜尿の説明 	- お腹のレントゲンを撮影します - 破砕の時間まで排尿を我慢していただく場合があります （必要な方には看護師から説明があります） - 破砕室から開始時間の連絡がありましたら、痛み止めの坐薬を入れます - 義歯、指輪、眼鏡等はすべて外します - 手術の5分前に病棟を出発し、歩いて破砕室に行きます 	- お腹のレントゲンを撮影します - 車椅子または徒歩で病室に戻ります - カルクキャッチを使用して尿こしをしてください。尿こしをして石が出た時は、捨てずに看護師に知らせてください	- 退院は 10 時前後になります - 退院の書類をお持ちしますのでお部屋でお待ち下さい - 次回の外来受診日を確認して下さい - 退院処方で抗生剤の内服薬をお渡しします 
点滴		点滴があります 	点滴があります 	
食事	破砕が終わるまで、飲水・食事はできません 	飲水・食事はできません 	帰室後より飲水可です 夕から食事が始まります 	食事が出ます 
清潔				退院後は入浴できます
活動 安静度	制限はありません 	制限はありません 	制限はありませんが、ベッドで安静にしましょう 	
患者さん 及びご家族 への説明	- 普段飲んでいるお薬を薬剤師が確認しますので、看護師にお預け下さい。内服の継続については医師に確認後お伝えします - トイレ内の袋に尿を溜めてください 	- わからないこと、聞きたいことがありましたら、遠慮なくお聞き下さい - 貴重品は金庫に保管してください 	- 皮膚が赤くなったり、皮膚がめくれることもあります 2～3日は血尿が出る場合があります - 熱が出る場合があります - 石が出る際、腰痛や腹痛を伴うことがあります。痛みが強い時は痛み止めを使用しますので、ナースコールで看護師にお知らせください  	- 水分をしっかり摂りましょう - 採取した石は次回外来日に持参してください - 気になる症状がありましたら、泌尿器科外来に連絡の上、受診してください ①血尿が続く、濃い血尿が出る、血の塊が出て続く ②痛みが続く ③高熱が出たなど 

＊このスケジュールは入院時点で予測されるものであり、入院後のご様子で変更となる場合があります